

保存版

簡易版
分析シート付

職場のEQ活用法

—「心の知能指数」を分析して組織業績を上げる—

株式会社 イー・キュー・ジャパン 田辺康広／秋本泰孝／大喜多聡子

■「感情」をマネジメントするとは

システムやマニュアル通りに遅滞なく業務が遂行されるなどということは、現実にはあり得ない。職場では日々、大小のトラブルが発生し、それらを適宜乗り越えて我々の仕事は進んでいる。システム通りにいかないところをうまく調整しているのが人間の力だ。人はシステムではなく、感情によって行動しているともいえよう。

では、感情をコントロールできれば、マネジメントはうまくいくのだろうか。おそらく、他人を操作しようとする限りダメだろう。あえてヒントをあげるとすれば「感情を理解する」という基本に尽きるのではないか。相互の感情を理解し、自分を変えることで相手に働き掛け、結果的に職場風土にも影響を与えるという姿勢である。

広く知られているように、EQ（心の知能指数）は個人の感情特性を分析できる。しかし、分析だけでは「性格占い」の域を出ない。課題は、分析結果をどう活かすかであろう。自己分析やフィードバックを通して、各自が伸ばすべき特性要因を見出せば幸いである。あるいは会社が気づきの機会を用意することも考えられる。例えば、管理者研修の一環として本稿を一読してもらっただけでも一定の効果は期待できるのではないか。まずは「簡易版分析シート」を試したい。（編集部）

構成

1. 感情に働き掛けるマネジメント
2. ビジネスで成功した人はEQが高い
3. 実際にEQを測定してみよう
 - ・「トライアルEQ診断」
 - ・3つの知性、8つの能力、24の素養
4. ケーススタディー：
行動特性を明らかにし、職場改善に活かす
 - ・ケース1：部下が近寄らない管理職
Aさんの個人EQ特性
 - ・ケース2：新規顧客開拓に走らない組織
B社営業部の組織EQ特性
5. EQを伸ばして行動を変える3つのステップ
 - ・ステップ1：感情の大切さを知る
 - ・ステップ2：感情の“くせ”を知る
 - ・ステップ3：行動の型を身に付けて実行する
6. 管理者の「やる気のスキル」を高めよう
 - ・管理者の対人スキルを上げるには
 - ・高EQ型管理職を育てよう

■株式会社 イー・キュー・ジャパン：

1997年3月設立。EQ診断検査、EQ育成研修プログラムの研究開発、販売。組織・人材開発コンサルティング業務を展開。

●連絡先：〒107-0052 東京都港区赤坂2-21-3 レドンドビル1F（本社）

●TEL：03-5574-8333

●URL：http://www.eqj.co.jp

●メールでのお問い合わせ先：info@eqj.co.jp